



平素はたいへんお世話になっております。塾長の条井です。
おかげさまで、SOUMEI 塾も、来月 7 月で開塾 2 周年を迎えます。
日々子ども達の頑張る姿、成長していく姿を見られることは、私にとってとても幸せなことです。
子ども達の頑張り、保護者の皆様のご支援に深く感謝いたします。
今後も更に皆様に喜んでいただける塾でありたいと思っております。皆様のご要望など
ありまらお気軽にご連絡ください。よろしく願いたします。



夏休みの過ごし方・・・ぜひ有意義に

もうすぐ期末テストが始まります。それが終わると、1 学期が終わり、夏休みが近くなります。よく言われることですが、夏休みをどう過ごすかというのはやはり学力的には影響が大きいです。とりわけ、受験生にとっては、有意義に過ごせるかどうか志望校合格のカギとなります。

小学生は体験を広げる機会

小学生のうち、勉強勉強と焦らなくてもよいと思っています。学校の宿題を早めに終わらせて、普段できないいろいろな体験をしてほしいです。特に自然のもの、動物、昆虫、植物に多く触れたり、創作に取り組んだり、スポーツをしたり、身体を使った遊びをお勧めします。脳や体は、外からの刺激を受けて発達するところも大きいです。

中学生はある程度の規則正しさをもって

中学生は部活もありますが、毎日の学校がないことによって生活が乱れやすく、精神的にも大きく振れやすい時期と言われる。まったくフリーにするよりも、ある程度計画性をもって過ごすことで、勉強するときには集中して打ち込み、遊ぶときは目いっぱい弾けて遊ぶ、といったメリハリのある生活を送ることができるでしょう。

受験生の勉強時間

受験生にとって非常に重要な夏休み。ここまでの総復習をするためには相当の時間を要します。ではどのくらい勉強時間が必要なのでしょう。志望校のレベルや現在の状況によってそれぞれ必要時間は違ってきますが、目安として 1 日平均 5 時間を目標としたいです。

以前私が勤めていた名古屋の塾では、夏休み中の勉強は受験生なら 1 日平均 10 時間やれ～と言っていました。夏休みは 40 日間ありますので合計 400 時間です。これは中学生にしてはかなり厳しい目標ですが、実際やる子は 500 時間を超える子もいました。

長野県は受験が都会ほど熾烈ではない分、そこまで必要ではないかもしれません。500 時間は逆に不健全とも思えます。しかし、そのくらいやってできないものではないということを知っていれば、変に自分に限界を作らないでよいかなと思いき紹介しました。

これから長い人生の中、中 3 のこの半年余り、「バカになったように」勉強する時期にするのもありだと思います。



成績アップ速報！

H27 年度 1 学期中間テストの結果です。(氏名は教室に掲示しています。)

【1 科目 10 点以上アップ者】

- 中 2 男子 : 英 23 点アップ、数 44 点アップ、理 15 点アップ、社 16 点アップ
- 中 2 男子 : 数 28 点アップ、理 19 点アップ、社 19 点アップ
- 中 3 男子 : 数 13 点アップ、国 13 点アップ、社 15 点アップ
- 中 2 男子 : 英 19 点アップ、国 17 点アップ
- 中 3 男子 : 英 23 点アップ、社 18 点アップ
- 中 3 女子 : 英 18 点アップ、数 10 点アップ
- 中 3 男子 : 数 29 点アップ、理 17 点アップ
- 中 3 男子 : 英 13 点アップ、国 18 点アップ
- 中 3 男子 : 英 19 点アップ、国 46 点アップ
- 中 3 男子 : 英 19 点アップ
- 中 3 男子 : 数 33 点アップ
- 中 3 女子 : 数 11 点アップ
- 中 3 男子 : 理 14 点アップ



【学年順位上位者】

- 中 2 女子 : 学年 7 位
- 中 3 女子 : 学年 3 位
- 中 3 男子 : 学年 13 位

【90 点以上獲得者】

- 中 1 男子 : 英、数、理
- 中 1 女子 : 理
- 中 1 男子 : 数
- 中 1 男子 : 理
- 中 2 女子 : 英、理
- 中 3 女子 : 数

がんばりました！

お知らせ

●夏期講習の受付開始

夏休み期間中に夏期講習を開講します。ご案内は別紙をご覧ください。

●中学生理科・社会授業のご案内

通常授業では、主に「すらら」を使用した、英語・数学・国語の学習をしています。内申点や入試を考えた場合にはやはり5教科すべてを学習すべきだと思っております。しかし、週1、2回の通塾では時間が足りません。そこで、それを補うため、理科・社会については、希望者の方に、定期テスト毎に追加(有料)で授業を行っております。日程につきましては塾長までお問い合わせください。

●すららがタブレット対応！

5月より、すららがパソコンだけでなく、iPadやAndroidタブレットでも利用できるようになりました。ぜひ自宅などでの学習にお役立てください。

●中学生の英単語テスト

中学生については、毎週英単語テストを実施しています。不合格の場合は、授業後、居残りで追試に合格してから帰っていただきます。居残りの場合、ご送迎の保護者様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、何卒ご協力をお願いいたします。もしもご都合で居残りができない場合などは予めご連絡ください。

●ご紹介について

現在当塾はお陰様で水曜日の17:30～19:30の時間帯は満席となっておりますが、他の曜日・時間帯にはまだ若干の余裕がありますので、ぜひお知り合いの方へのご紹介のほどよろしくお願ひいたします。ご紹介の方には2000円の図書カードを進呈させていただいております。

●プレミアムコース開設

当塾では「すらら」での自立学習を主体としておりますが、学年トップを目指したい、あるいは苦手科目を克服したい、などのご要望に対応するため、今回新たに塾長が直接指導する**プレミアムコース**を開設いたしました。授業料は1時間当たり2,200円となります。

生徒一人ひとりに合わせたオーダーメイドの授業を、よりハイクオリティでご提供いたします。

時間割等は塾長までお問い合わせください。

すらら学習ランキング

すららの学習量の校内ランキングです。

<期間>2015年5月27日～6月22日まで

※名前はハンドルネーム

【学習時間ランキング】

- 1位 22時間 35分 36秒:M.Y
- 2位 18時間 46分 22秒:淳
- 3位 18時間 06分 58秒:ノタノスケ
- 4位 16時間 31分 50秒:潔癖
- 5位 15時間 03分 50秒:金剛力士像
- 6位 14時間 22分 42秒:Ze4s_sky クラン
- 7位 12時間 58分 41秒:cba
- 8位 10時間 03分 51秒:ABCD
- 9位 9時間 21分 00秒:はる
- 10位 8時間 44分 38秒:黒バス 赤司征十朗君

【クリアユニット数ランキング】

- 1位 103 ユニット:ノタノスケ
- 2位 33 ユニット:淳
- 3位 29 ユニット:M.Y
- 4位 28 ユニット:cba
- 5位 26 ユニット:金剛力士像
- 6位 23 ユニット:潔癖
- 7位 17 ユニット:しよー
- 8位 16 ユニット:調味料(アミノ酸)
- 9位 14 ユニット:ABCD
- 10位 11 ユニット:kurumi



生徒のひと言

★英単語テストの追試でなかなか合格できず苦勞していたAくん、私がお情けで終わりにしてあげようかと思ったのですが、自分から「英単語テストでもう一度やらせてください」と言って合格するまでチャレンジしていました。諦めない姿勢が素敵です。

★自主的に自習室で勉強する子が増えています。テストが終わると誰でも羽を伸ばしたくなるのが当然だと思いますが、Bくんは、テストが終わった当日に自習に来ていました。その日のテストが思うようにできなかったと感じたそうで「行きたい高校がある。次のテストはいい点を取っておきたい」と。思い立ったら即行動！なんて素晴らしいのでしょうか。

ちょっと紹介

海外旅行記 チュニジア編①



チュニジア共和国
Tunisia

時代なのか地域性なのかわかりませんが(おそらく、教科書が良くないのだと思いますが)、近頃は社会科の地理が苦手という子が多いと感じています。中学生でも日本の都道府県の位置を覚えていなかったり、アメリカの位置を知らなかったりすることもあります。生徒と話してみると、やはり地理には興味感心があまりないようです。せっかくグローバル社会と言われる時代です。日本のことも、海外のことも、いろいろ知って、自分の世界を広げていってほしいと思います。

そこで、海外のことに興味をもつきっかけになればと思い、私が若いころした海外旅行のお話をご紹介していきたいと思っております。人生初の海外はなんとチュニジアでした。それもツアーでもなく一人旅。今では一人旅は寂しいですが、当時大学生のころは、一人が気楽！という感じで、バイトでためたお金をはたいて勢いで行ってきました。チュニジアは日本人にはあまり馴染みがないかもしれませんが、アフリカの上の端。北は地中海、南はサハラ砂漠。今思えば無謀なノーブランの旅でした。これから記憶をたどってみたいと思っております。



塾長雑感

◇小中学校は野外学習が増える時季です。昨年、新聞で取り上げられていましたが、近年長野県の中学校で登山をする学校が減っているそうですね。統計によるとその割合は2002年では98%、2013年では87%となり、その後も減っているようです。様々な要因で「全員参加が困難になった」からとのことでした。確かに生徒全員を安全に登山に連れていくのは至難の業ですね。私は高綱中学でしたが、当時は1年生で燕岳に登りました。とても良い思い出ができたので、当時の先生方やスタッフの皆様にはとても感謝します。私は子ども達から危険や困難を遠ざけすぎることには反対です。子どものもつ生命力を伸ばしたいです。